いすみ市防災かわら版
平成２４年８月発行（No.４）

毎月５日は「いすみ市民防災の日」

土砂災害に備えよう！

いすみ市には、山に囲まれた地域がたくさんあります。
山は私たちに自然の恵みを与えてくれる半面、
大雨が降るとがけ崩れ・地すべりなどの土砂災害が発生し、多くの人命や財産が奪われます。
そこで今回は、土砂災害の知識を身につけ、災害に備えましょう。

がけ崩れ

地震の揺れや地中にしみ込んだ雨水により、斜面が突然崩れ落ちることをいいます。地すべりと違い、前ぶれがあまりなく突然発生し、スピードが速いことが特徴です。

こんな時は注意！
- がけに割れ目が見える
- がけから水が湧き出ている
- がけから小石がパラパラと落ちてくる

地すべり

地下水がねん土の様なすべりやすい層にしみ込んで、それより上の地面が大きなかたまりのまま下に向かって動き出すことをいいます。普段は１日数ミリメートル程度の動きですが、突然一気に数メートル動くことや地震によって起こることもあります。

こんな時は注意！
- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す

土石流

大雨や長雨によって山の斜面や川底の土砂が川の水とともに、時速 20km～50km で一気に下流へ押し流されるものをいいます。多くは大雨が原因ですが、地震や地すべりによる土砂や噴火による火山灰が川の水や雨に混じり発生することもあります。

こんな時は注意！
- 山鳴りがする
- 急に川の流れが濁り、流木が混ざっている
- 雨が降り続いているのに川の水位が下がる

《日頃の備え》

- 気象情報や土砂災害に関する情報を正しく理解しておきましょう。
  降雨量が１時間に 20 ミリ以上の急激な雨や、
  降り始めからの雨量が、100 ミリ以上になる
  長雨にも十分な注意が必要です。

- あらかじめ付近の危険な箇所を調べておきましょう。
- 普段から家族全員で避難場所や
  避難経路を確認しておきましょう。

- 非常持ち出し品を準備しておきましょう。

待ちに待った夏休みが始まり、海や山へのレジャーを楽しみにしている方も多いのでは？
でも出かける前には、行き先の天気予報をよく確認しましょう。また行った先でも地元の人の話しをよく聞き、少しでも危険がありそうなときは、計画を変更したり、思い切って中止の決断をしましょう。

問い合わせ
いすみ市役所総務部危機管理課
TEL 62-2000

「ゆれたらにげる　より遠くへ　より高台へ」